

# ようじえんだより 2022年度12月号

十日町幼稚園 〒948-0083 十日町市本町西1丁目253番地  
Tel:025-752-2068 Fax:025-752-2189

## 12月主題『喜びあふれて』

主題聖句：さあ、ベツレヘムへ行こう。 ルカによる福音書 2章15節

☆ 0歳児：クリスマスを保育者・友だちと一緒に待ちイエスさまのお誕生を喜ぶ。保育者のまねをしたり、言葉をかけてもらいながら過ごす。温かな雰囲気の中でクリスマスを感じ、絵本やさんびかに親しむ。(保育者は)冬に向けて感染症予防を心がけ、換気、湿度に配慮する。

☆ 1～2歳児：保育者や友だちとクリスマスを楽しみに待ち、お祝いする。保育者に見守られながら自分でできることが増える。絵本やさんびか、装飾などを通してクリスマスの雰囲気を味わう。(保育者は)アドベントからクリスマスまでの意味を伝え、共に喜ぶ。

☆ 3歳児：ページェントや祝会を通してイエスさまの誕生の意味を知り、友だちや家族と一緒に喜びを分かち合う。身体を動かしながら、友だちや保育者と一緒に遊ぶことを喜ぶ。(保育者は)クリスマスの意味を知り、共に考え工夫して環境や雰囲気を作っていく。

☆ 4～5歳児：クリスマスの喜びや感謝を周りの人たちと分かち合うことで恵みが増していく体験を重ねる。友だち・保育者・家族と「共に」礼拝する。(保育者は)11月までの生活や遊びを大切にしながら、アドベントの期間も喜びをもって過ごす。

Q. 発表会などで子どもの出来が気になり、ハラハラしてばかりです。最近子どもも発表会前に私のピリピリを感じているようで、元気がありません。(6歳 W子ママ)

A. 大人目線で出来を判断するよりも、子ども自身が(仲間と)喜んで取り組んでいるかが何より大切です。

W子ママさん、それは多くの親は同じような感じだと思います。我が家の娘は高校生になりましたが、未だにいろんなことにハラハラさせられています(^;)。ただW子ちゃんが発表会前に元気がないことは心配ですね。

子ども時代はどんな場面であれ、多少のドキ

ドキを体験し、それを乗り越えた時、人として大きく成長するものです。そんな発表会で多少の失敗をなじられたりしたら自信を喪失し、結果として大きく成長できる機会から逃げるようになってしまっただけ残念なことです。結果はどうであれドキドキする体験をし、それを自分なりに乗り越えることに意義があるのですから。

もう一つ、幼稚園内の発表会(クリスマス祝会など)は友だちと喜びながら過ごしているかに注目してみてください。幼児期の後半(年中・長児)は友だちとの関わりで飛躍的に成長します。大人目線で出来を判断するよりも、本人が喜んで取り組む体験が、生きる力を育むことにつながると思います。 園長:久保田愛策

## 年間主題『つながって～今、わたしを生きる～』

主題聖句：主がすべての災いを遠ざけて あなたを見守り あなたの魂を見守ってください。あなたの出で立つのも帰るのも 主が見守ってください。今も、そしてとこしえに。 旧約聖書 詩編121編7～8節